

令和7年9月30日現在 前月比
世帯数……2,846戸 (-3)
男性……3,592人 (+2)
女性……3,875人 (-10)
合計……7,467人 (-8)

No.224
2025.11.20
(令和7年)

郷土

つながる荘原 笑顔の未来
活かそう 人を 歴史を 資源を

発行／荘原コミュニティセンター
出雲市斐川町志原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

10/7
(火)

さつまいも掘り 自主企画事業

(荘原幼稚園、東部保育園のみなさんと)

こども倶楽部



今年の夏もとても暑かったですね。一般的には、畝地栽培のさつまいもは、水やりはせず、自然の降雨で育てます。ところが、今年の夏は、高温と渇水のWパンチで、丈夫なはずのさつまいもの葉が枯れてしまいました。その影響ででしょうか、当初いも掘りを予定だった9月24日の前の週に試し掘りをしたところ、出てきたのはひょろりと細いさつまいも！~~~~~>

急遽日程を変更して、さつまいもの成長を待つことにしました。

そんな紆余曲折を経て迎えたこの日。好天に恵まれ、子どもたちと楽しくさつまいも掘りをすることが出来ました！荘原地区文化祭では収穫したさつまいもで「こども倶楽部の焼いも屋さん」を出品。今年も大好評でした。



ちよつと
小さい
かなあ〜



大きないも
見て♪



よいしょ♪
よいしょ♪



掘った
ぞー！



やさしいも
楽しみだな



10/11
(土)

hello
Autumn

荘原地区 文化祭

荘原地区文化祭のお礼

荘原地区文化祭実行委員長 原 秀範

さわやかな秋晴れのもとで開催された今年の文化祭のオープニングセレモニーでは、「ViVi Dance Kids(ヴィヴィダンスキッズ)」と「子ども盆踊り教室」のみなさんに元気いっぱいの踊りを披露していただき、文化祭の開始を大いに盛り上げていただきました。

地元のお店の出店、「喫茶やまもの会」のオープンカフェ、陶芸クラブの販売・体験教室、「こども倶楽部」の焼きいも屋さんなどには、たくさんのお客で大盛況でした。

館内の展示は、荘原地区の保育園児、幼稚園児、小学生、中学生そして各サークルのみなさんが丹精込め一生懸命に作り上げた作品が展示されており、小さな子どもさんを連れた若いお父さんお母さんご家族をはじめ、たくさんの方々にご覧いただき、和やかな落ち着いた雰囲気の文化祭でした。

今年は一日のみの開催でしたが、1000人以上のたくさんの皆様にご来場いただき文化祭を大いに盛り上げていただきました。ありがとうございました。

コミセンの各教室、サークルの皆さん、各専門部の皆さん、自治協会理事の皆さんには数日前から、掃除、物品の移動、パネルやテントの設置などの会場準備や、展示、そして当日の運営に大変ご協力いただき素晴らしい文化祭にさせていただきました。厚くお礼申し上げます。

来年もより素晴らしい文化祭になりますよう、今後とも皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

オープニングセレモニー！



オープニングセレモニーで盛り上げました！
(ViVi Dance キッズ&子ども羽根盆踊りの皆さん)

10/8
(水)

荘原コミセン大掃除

文化祭前に、荘原コミセンの教室・サークルのみなさんが大掃除をしてくださいました。普段はなかなか手が行き届かないところまで丁寧に掃除をしていただき、皆さんのおかげで、きれいになったコミセンで文化祭を開催することができました。大掃除に参加していただきました皆さん、大変ありがとうございました。



ありがとうございました！

荘原コミュニティセンターで活動しておられる「ジャズミン」と、文化祭で出店された「干物屋」さんが、文化祭で販売された収益金を「荘原夏まつりの協賛金」として寄付されました。大変ありがとうございました。



ガウボン抽選会だよ！



何が出るかな？
(*^-^*)

スタンプラリーだよ！



消防車にのったり、消火器で消火体験して「火の用心」の大切さを学びました。消防団の皆さん、ありがとうございます！



かわいらしい、ちびっこ警察官！
「出動準備OKです！ みんなで笑顔のまちにしようね！」
警察官の皆さん、いつもこの町を守ってくれてありがとう！

特別展示 錦織竹香女史の掛け軸



錦織竹香女史の掛け軸など多数ご寄贈いただきました東院・青木英子様が、ご家族と一緒に展示を鑑賞してくださいました。



1班 9/9 (火)
2班 9/18 (木)
3班 9/26 (金)

人権が尊重される 温かなまちづくりのために できること

ふれあいサロン
おいでませの会



「おいでませの会」では、毎年「人権・同和教育研修」を実施しています。

今年度も出雲市人権同和政策課の同和教育啓発指導員のみなさんに来ていただき、

DVD「ホーム」を視聴した後にDVDの内容に沿って「パワー・ハラスメント」「多様な性に関する人権」「障がいのある人の人権」「外国人の人権」「同和問題」について話をさせていただきました。

自分の「普通」を周囲の人に押し付けない、女なのに障がい者なのに…何気なく使っているが、「○○なのに」は余計な言葉であることなど今回の研修で印象に残った言葉です。

また、同和問題の解決に向けて学び続けること、気づくことが大切であり、問題を自分事として行動することによって人はいつだって変われることを学びました。



1班 10/14 (火)
2班 10/16 (木)
3班 10/24 (金)

子どもたちの笑顔に元気パワーをもらいました



今年も荘原幼稚園・東部保育園・荘原保育園のかわいい園児さんと交流しました。

フラッグダンス、季節の歌、じゃんけん、竹太鼓、なわとび、竹馬、ダンスなど各園の子どもたちから元気なパフォーマンスが届けられました。

子どもたちからは元気パワーをもらい、会員さん・ボランティアさんからは健やかに育ってと願う気持ちが伝えられた交流となりました。



9/16 (火)

地域小サロン

軽やかで可愛らしい “ウクレレ”の音色に癒されました



残暑が厳しい日、「羽根東ふれあい会館秋桜」には、軽快なウクレレの音色が鳴り響いていました。

9月の「秋桜サロン」は、芸術の秋にふさわしく出雲市内で音楽活動をしておられる「あいねっと」のみなさんに来ていただきました。「ふるさと」「赤とんぼ」など童謡・唱歌から「青い山脈」「いつでも夢を」「恋の季節」などの昭和歌謡を合わせて全9曲のウクレレ演奏をしていただき、演奏に合わせてみんなで歌いました。

オカリナやリコーダーの演奏もあり、癒されました。

参加のみなさんからは、「ウクレレの演奏で涼しくなった」「ハワイに行った気分になったわ」などの声が聞かれました。



9/20
(土)

荘原が新しく「ばける」ために 語り合いました ～2025荘原タウンミーティング開催～

自主企画事業

一昨年の「どうする荘原」昨年の「光る荘原へ」に続き、今年はタウンミーティング「ばけけ荘原」を開催し、32名の参加がありました。

今回のタウンミーティングは、荘原が新しく「ばける」ために私たちは、具体的にどんな活動や行動をしていけばよいかに視点をあてて一緒に語り、考えました。

まず「荘原のどんなところがいいか」「具体的にやっていること」について各自が付箋に書いて発表し、模造紙に貼っていきました。次に今後の荘原について「こうあって欲しい」「そのために自分は具体的に何をするのか」を付箋に書き発表しました。

参加者からは、歴史・文化の魅力を発信する、地域の女性活動強化、地域マルシェ開催、夏まつりの花火の募金箱設置、児童公園の整備、挨拶運動の推進、現在行っている地域活動を見直しつつ継続、様々な年代が集える場を設ける、自治会の負担感を減らす見直しなど、多数の提案が上がりました。

すぐにできる取り組みとして、まず自分が地域の活動に参加してみることが大切だと感じました。



9/10
(水)

充実した老後を 過ごすために…

老後を穏やかに前向きに生きるために何をすればいいのかを学ぶことを目的として「終活コンサルタント ENGAWA」代表の小汀泰久さんの講演会を開催し、38名が聴講しました。

●「あんしんノート」(エンディングノート)はペンや筆ではなく鉛筆で書くこと。書いた後で書き直しができる。

●“情報は金(かね)なり”何か困ったことがあれば多方面から情報を収集する。良い情報が得られることがある。

自分に目標を設定し、それに向かって少しずつ進めばわずかも達成感が感じられ、生き生きと暮らすことができると教えていただきました。

人生100年、これから先、後悔ができるだけ少ない生き方を目指すことが終活であるという言葉で締めくくられました。



10/15
(水)

しょうばら Showバラの会 挿し木講習

毎年、「Showバラの会」では、挿し木講習を10月頃に、接ぎ木講習を2月頃に行っています。今回の挿し木講習では、2月の接ぎ木講習の台木を作る作業をしました。台木となる木は、丈夫で強いものを選び(ここではノイバラ)、次の段階で、美しく咲かせたい穂木を接ぎます。すると、丈夫で美しいバラを咲かせることが出来るのです。とはいえ、これらはなかなか繊細な作業で、この日も、福島博さんに丁寧に教えていただきながら、作業を進めました。薔薇が好きな方や、自宅でも薔薇を育ててみたい方は、ぜひお問い合わせください。

連絡先: 荘原コミュニティセンター
(☎72-4600) 担当: 糸川



写真でたどるあの日の莊原

Vol.10

まちづくり部

一生に一度あるかないかの穢家に当たった自治会は氏神を迎え、前夜祭に本番当日と氏神祭りを代行し、神輿を担いで笛や太鼓を鳴らし、獅子舞も同行して町内を練り歩く。各所で祝儀、祝酒が振る舞われ、秋を告げる。



莊原コミュニティセンター「まちづくり部」では、引き続き皆様から懐かしい莊原の写真などの歴史資料を募集しています。ご自宅に懐かしい写真などありましたら、莊原コミュニティセンターまでご持参ください。



10/26
(日)

莊原・出東一斉クリーン大作戦

出雲市環境保全連合会莊原支部

例年、10月の最終日曜日に行っている「クリーン大作戦」。出雲市の「18万人ポイ捨て一掃大作戦」の活動の一環として行っているもので、今年で12回目を迎えました。莊原地区の自治会および斐川東中学校、莊原小学校へ参加の願いをしたところ、莊原地区では77自治会中、61自治会が参加。参加人数は316人でした(10月30日集計時点)。参加くださった皆様、誠にありがとうございました。

例年と比較すると、今年はごみが減りました。しかし、内容を見ると、処分が難しいスプレー缶などを田んぼに投げ捨てたり、昼食と思いきや弁当と空き缶をひとまとめに袋に入れて放置したりと「誰かが何とかしてくれるだろう」という気持ちが透けて見えるような行為です。それらを小さな子どもたちが拾って集める様子を見ると、胸が痛みました。誰もが、自分が出したごみは自分で片付ける意識を持ちたいものですね。



菊花の出張ミニ展示会

大倉自治会 土江 功 さんより

大倉自治会 土江 功 さんが月精込めて育てられた見事な菊の「七本仕立」を、コミセンに展示用にお持ちいただきました。見ごたえのある花々に、土江さんの日頃の細やかな手入れと花への愛情を感じます。皆さん、コミセンまで足を運んでぜひご覧ください。



リサイクルステーション年末年始の利用について

★莊原コミュニティセンター

12月27日(土)から1月4日(日)まで 一般業務、館内業務はお休みします。

★リサイクルステーション

年末年始のリサイクルステーション閉鎖日についてお知らせします。12月28日(日)および1月3日(土)はリサイクルステーションを閉鎖しておりますので、ご承知ください。

12月27日(土) 開設時間 8:30~17:00
12月28日(日) 閉鎖
1月3日(土) 閉鎖
1月4日(日) 開設時間 8:30~17:00

Instagram公式アカウントのご案内

莊原コミュニティセンターInstagram公式アカウントができました！コミセンで開催するイベント等の情報を発信しております。是非皆さんで登録ください。



皆様からお寄せいただきましたお花は、莊原地区内の社会福祉事業等に活用させていただきます。誠にありがとうございます。また、ご寄付は随時、莊原コミュニティセンターで受け付けております。

原陶古岡原黒田三原
山川川田島
一基 研 善 芳 啓 強
様 治 正 伴 治 様
(みはらし自治会) (西谷自治会) (北本町自治会) (前原自治会)
様 (日の出町自治会) 様 (綿田原自治会) 様 (リバーサイド自治会)

香典返し 金一封

ご寄付御礼